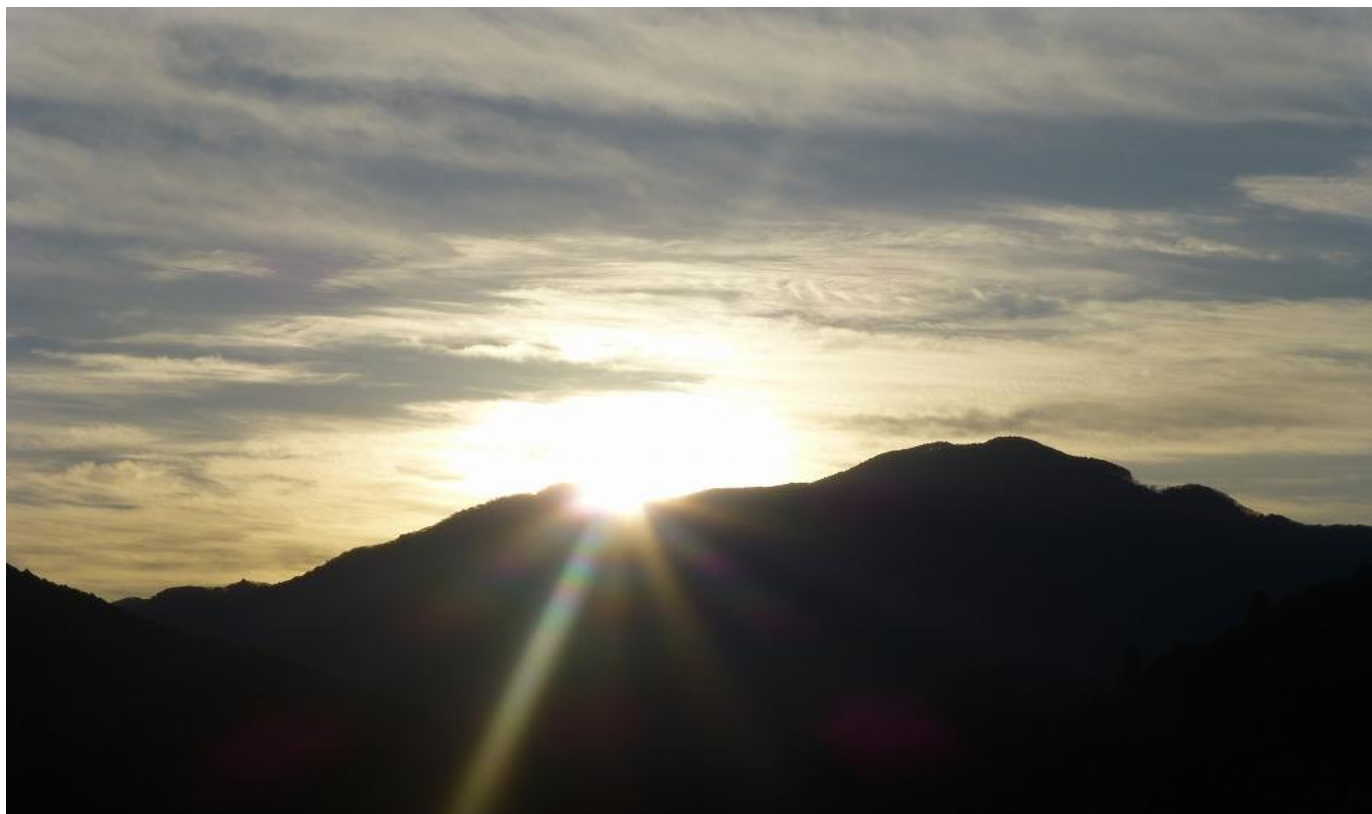


こんにちは Vol.21

橋本ひさのりです

2013年1月発行 発行：橋本ひさのり後援会 Tel 0748-88-4887 URL <http://hisanori-hashimoto.jp>



ごあいさつ

新年明けましておめでとう
ございます。昨年は大きな災
害こそなかったものの、9月
の台風17号では道路や河川、
農地の被害が多くありました。
また、全国では通学路におけ
る痛ましい事故が頻発したり、
いじめを苦にした自殺も大き
な社会問題となりました。平
成25年は災害や事故のない
安心な年であるとともに、皆
様方にとっても幸多き年とな
りますよう心よりお祈り申し
上げます。

11月21日から12月17日
まで12月議会が開催されま
した。12月議会では当初の議
案に加え追加案件もあり、最
終的には専決処分2件、人事
案件8件、条例18件、補正予
算4件、財産の取得・変更・
処分7件、指定管理者の指定
15件、その他7件の計61案
件が上程されるとともに、8
件の意見書が出され審議しま
した。

また、今回は多くの議案が
委員会に付託され、産業建設

常任委員会でも9議案を審議
しました。

一般質問は今回2点につい
て行いましたが、質問を通じ
て市民の皆さんや地域の意見
を反映させていきたいと思っ
ます。

12月議会

12月議会では全部で61の
議案を審議しました。専決処
分2件の内1件は一般会計補
正予算（第3号）で、衆議院
議員総選挙及び最高裁判官
国民審査の執行に伴うもので
6,480万円が追加されま
した。

人事では公平委員・監査委
員の選任、人権擁護委員の推
薦、教育委員会委員の任命が
あり、いずれも同意されまし
た。教育委員会委員では現教
育長の山本佳洋氏が再任され
ています。

条例ではひと・まち街道交
流館条例をはじめ8件の新規
条例と10件の一部改正が可
決されました。今回条例案件
が多いのは地方分権一括法

ひと・まち街道交流館完成予想図



（地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律）の施行に伴う新規条例や一部改正が多くあったためです。なお、ひと・まち街道交流館条例は水口の旧東海道沿いに新設される「ひと・まち交流館」の設置に伴うものであるとともに、新規条例の中には信楽町出身の北村昭三氏の寄付による図書館振興北村昭三基金も含まれています。

伴うら件でいずれも可決されました。

補正予算では一般会計補正予算など4件が上程され、いずれも可決されました。一般会計補正予算（第4号）では台風17号被害による災害復旧経費や綾野児童クラブ設計委託料の追加、障害者扶助費、新甲賀病院開院に向けたコミ

一方、財産の処分は甲賀町鳥居野にある甲賀コミュニティセンターが地元区へ無償譲渡されるものです。

その他では訴訟事件の和解で「市立保育園・幼稚園廃止の取り消しを求める訴訟の和解」が議決されました。

ユニティーバス2台の購入補助の追加などが含まれています。財産の取得は信楽地域の鳥獣害防止柵資材購入に伴うもので、変更は既に契約された鳥獣害防止柵資材購入の変更

意見書は8件の内「少人数学級の実現及び平成25年度教育予算の確保、義務教育費国庫負担制度の堅持、拡充を求める意見書」など5件が可決となりました。

一般質問

今回の一般質問では

① 市の子育て支援と児童虐待防止について

② 市内の児童養護施設について

の2点について質問しました。一般質問についての内容は次のとおりです。

市の子育て支援と児童虐待防止について

質問 市次世代育成支援行動計画の進捗と課題は。

健康福祉部長 平成26年度を目標年度として事業を展開中で、課題は孤立している子育て家庭への支援と相談体制のより充実と考える。

質問 子育て支援センターの現状は。

健康福祉設部長 平成23年度の実績は5センターで延べ2万8千人の利用があり、正規職員、嘱託職員、臨時職員合わせて18人で運営。

質問 一時預かり事業の現状は。

健康福祉部長 公立保育園4

園、市立保育園2園で実施しており、今年4月から10月までの利用は全体で1,831件。無料クーポン券の利用は水口子育て支援センターのみ可能で、80件の利用があった。無料クーポン券事業については引き続き実施に努める。

質問 放課後児童クラブの今後の方向性は。

健康福祉部長 市内17ヶ所に設置しており、利用ニーズに対応し取り組んでいく。

質問 児童虐待防止の取り組みと相談体制は。

健康福祉部長 市内での相談件数は年々増加傾向にあり関係機関と連携しながら対応にあたっている。家庭児童相談室の体制強化を図りながら虐待の未然防止に努める。

質問 子どもへの暴力防止プログラム「CAP」の取り組み状況は。

健康福祉部長 市内でも毎年実施されており、平成23年度は市内7小学校と4公立園で実施されている。

市内の児童養護施設について
質問 甲賀学園「鹿深の家」に対する市の支援と連携は。
健康福祉部長 後援会を通じて補助金の支援をしており、行政と施設がお互い保管しながら連携している。今後は児童福祉や子育て支援の分野でもさらに連携を深める。



50周年を迎えた鹿深の家

編集後記

お正月の遊びといえば凧あげやこま回しでしたが、最近様変わりしています。保育園では子どもたちがこま回しにチャレンジしています。名人の誕生を期待します。